

発行所 片貝新聞社 千947-01 小千谷市片貝町10367-4 TEL・FAX 0258-84-3246 編集発行人 吉原芳郎 印刷所 吉原印刷(株) 題字 黒崎敬渌氏



### 荒れた片貝城址に緑を取り戻そう!

## 救済基金設立し町民に協力要請

### 町内の3金融機関に口座を開く

片貝城址等管理委員会(吉井陽会長)は、片貝城址を緑豊かな場所に整備するために「郷土片貝城址救済基金」みどりの救済」を展開することになり、片貝郵便局、JA片貝町、北越銀行片貝支店の三つの金融機関に専用の口座を開設、広く町民に資金の協力を呼びかけている。

この郷土片貝城址救済基金は、片貝城址広場となつて約五百平方メートルの場所に、芝を植えて整備するためのもので、一口千五百円として、千五百円で一平方メートルを植えることが出来ること。かつて市がこの場所の整備に着手、芝を植える六角堂(東屋)を設備するなどして、片貝町協会のあり方について問題提起を含め、片貝町協会の活動であるが、片貝町の全体的な行事には全てと云うては、程間隔をもち、時にはその主催者として運営まで行なっている。県や市に対する陳情等は無論であるが、場合によっては、用地交渉にまで出席して、協会の役員は、これらに費やす時間は大変なもの。とりわけ会長は、年間の大半の時間を協会の仕事で使っておられるものと推察している。町民は、これらの苦勞に對しての認識が薄いのではないだろうか。何かにつけ協会の責任を押し

14号を出した。市がふれあい公園として購入した佐藤邸跡の利用方法が未だ決まっていなかったが、「かわらばん」でもこの特集を組んでいる。片貝町内外の4名の寄稿を掲載している他、去る1月26日東京片貝会の新年会出席者からのアンケート結果を紹介している。出席者80名中36名の回答があった。運営方法 A1(片貝の財産として片貝の人達で管理運営する) 36名 (二)片貝でなく、すべて市の方針にまかせる 〇 Q2 A1の場合の活用方法 A2(建物と保存し、利用する) 33名 ②建物を壊しブルや公園や緑の多い庭園を造り

町民の憩いの場所にする 2名 ③その他 1名 片貝だけでなく小千谷地区の郷土資料館にする Q2 A2の①と答えたなかでの具体的な活用方法は A3(図書館18名、郷土資料館8名、イベント会場4名、集会場3名) Q4 その他の意見 A4(運営者を助ける意味で、そば店や、祭の時の物産店等を是非やった方がよいとの意見も多数あった。

「かわらばん」を読み初めた時は期待が大きかったが、読み進めてゆくうちに、それはしほみ、読み終えてガッカリした」というのが正直な感想だった。各種まちづくりや活性化に意欲をもつて取り組んでいるかたかい組であるのに、今回は独自の考え方が示されていないことにまず一番

が正直な感想だった。各種まちづくりや活性化に意欲をもつて取り組んでいるかたかい組であるのに、今回は独自の考え方が示されていないことにまず一番

多岐にわたるから、老朽化の程度及び手直し可能な場合の費用面を算出することである。寄稿者が指摘するよう、その窓口となる存在がはつきりしていないことも大きな問題である。地元の意見が集約出来ないうちから、市は分らないためかどうかは分からぬが、市の新年度予算案には、

設計費用が300万円少々計上されただけ、ということも聞いた。協議会及び市議団が中心となり、是非共プロジェクチームを作り、まずは公園の整備に着手するよう市に要望すべきではないか。「かわらばん」はそういう視点に欠けるような気がする。

きなどして、楽しい一日入学の体験をした。又保護者は別室において、入学前の諸準備について先生方と真剣な話し合いを行なった。なお担当者の先生の話し事ではないですけれど近年の子供達は心うきうきしやく子供が多くなったと

### 卒業、卒園 おめでとう

3月は卒業式シーズン。▽片貝中学校の卒業式は3月12日(水)。今春の卒業生は74名(男30名、女44名)▽片貝小学校の卒業式は3月24日(月)。卒業生は56名

### JA片貝町主催の温泉つきゲートボールで汗流す

片貝町の高齢者を中心にした冬季間の体力増進と親睦を兼ねた「第12回JA片貝町争奪ゲートボール大会」が、このほど「かわらばん」でももの足りぬ内容

### 寺町ヤヨイ会が優勝

(JA片貝町主催、ホテルゆのたに荘、県農協福祉センター)後援が、2月8、9の両日ホテルゆのたに荘の特設レーニングセンターに13チーム85名が参加して開催され、寺町ヤヨイ会が優勝した。

この決勝戦は高梨Bを20対11で破って優勝した。今回の上位四チームは折立温泉ゆけむりゲートボール大会決勝予選会(2月23日)3月28日、折立温泉▽優勝 寺町ヤヨイ会(中野卓、五十嵐幸平、小林計、助、相崎良雄、相崎清一、五十嵐繁雄、木曾慶喜)▽準優勝 高梨Bチーム▽3位 第4ヤヨイ会▽4位 第1ヤヨイ会▽5位 池津チーム▽6位 アウトボールBチーム▽7位 アウトボールAチーム

### 主張

### JA片貝町女性部が山口氏招き講演会

JA片貝町の女性部(安達フミ子部長)は、三月二日午前九時から農協三階会議室で総会を開き、その中で山口恒・市社会福祉事務所長(一之町)による講演会「福祉について」を開催する。問い合わせはJA片貝町(84-2300)へ。

### もっすびだの一年生

2月13日一日体験入学行なう

今春新一年生となる子供が不安な学校生活に入っていくようにと、二日入学生で、二月十三日(木)午後二時から片貝小学校で行なわれた。当日希望に胸をふくらませた新一年生五十四名が保護者に見守られ、引き続き

片貝町協会の強化を、誕生して以来幾多の変遷を経て現在の形態になってきた。当然ではあるが、その時々々の社会情勢や役員の方針によって活動の内容も取り組み方もいろいろだ。今、友田清三郎氏が会長だった頃は、町内道普請の時に補助を出力して、この補助の配分をめぐり激論が交わされたことや、町の事業陳情のため市の課長を数名招いて忘年会を開催したことなどが思い出される。片貝にとっては、古くから新しい問題であるが、

片貝町協会のあり方について問題提起を含め、片貝町協会の活動であるが、片貝町の全体的な行事には全てと云うては、程間隔をもち、時にはその主催者として運営まで行なっている。県や市に対する陳情等は無論であるが、場合によっては、用地交渉にまで出席して、協会の役員は、これらに費やす時間は大変なもの。とりわけ会長は、年間の大半の時間を協会の仕事で使っておられるものと推察している。町民は、これらの苦勞に對しての認識が薄いのではないだろうか。何かにつけ協会の責任を押し

14号を出した。市がふれあい公園として購入した佐藤邸跡の利用方法が未だ決まっていなかったが、「かわらばん」でもこの特集を組んでいる。片貝町内外の4名の寄稿を掲載している他、去る1月26日東京片貝会の新年会出席者からのアンケート結果を紹介している。出席者80名中36名の回答があった。運営方法 A1(片貝の財産として片貝の人達で管理運営する) 36名 (二)片貝でなく、すべて市の方針にまかせる 〇 Q2 A1の場合の活用方法 A2(建物と保存し、利用する) 33名 ②建物を壊しブルや公園や緑の多い庭園を造り

町民の憩いの場所にする 2名 ③その他 1名 片貝だけでなく小千谷地区の郷土資料館にする Q2 A2の①と答えたなかでの具体的な活用方法は A3(図書館18名、郷土資料館8名、イベント会場4名、集会場3名) Q4 その他の意見 A4(運営者を助ける意味で、そば店や、祭の時の物産店等を是非やった方がよいとの意見も多数あった。

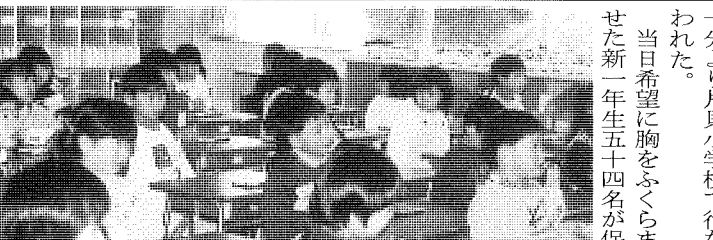
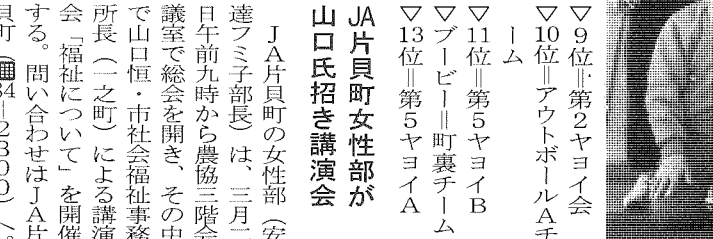
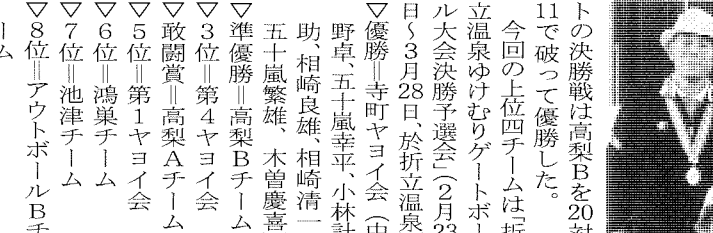
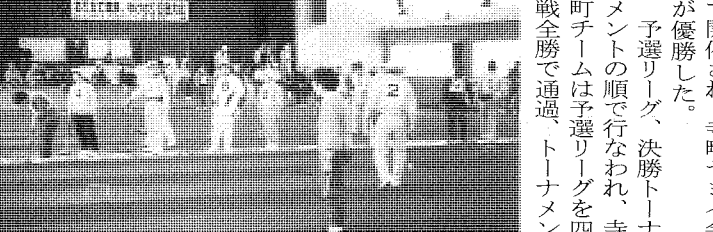
「かわらばん」を読み初めた時は期待が大きかったが、読み進めてゆくうちに、それはしほみ、読み終えてガッカリした」というのが正直な感想だった。各種まちづくりや活性化に意欲をもつて取り組んでいるかたかい組であるのに、今回は独自の考え方が示されていないことにまず一番

が正直な感想だった。各種まちづくりや活性化に意欲をもつて取り組んでいるかたかい組であるのに、今回は独自の考え方が示されていないことにまず一番

多岐にわたるから、老朽化の程度及び手直し可能な場合の費用面を算出することである。寄稿者が指摘するよう、その窓口となる存在がはつきりしていないことも大きな問題である。地元の意見が集約出来ないうちから、市は分らないためかどうかは分からぬが、市の新年度予算案には、

設計費用が300万円少々計上されただけ、ということも聞いた。協議会及び市議団が中心となり、是非共プロジェクチームを作り、まずは公園の整備に着手するよう市に要望すべきではないか。「かわらばん」はそういう視点に欠けるような気がする。

きなどして、楽しい一日入学の体験をした。又保護者は別室において、入学前の諸準備について先生方と真剣な話し合いを行なった。なお担当者の先生の話し事ではないですけれど近年の子供達は心うきうきしやく子供が多くなったと





# リサイクルかたかい8年度実績 16七がゴミから資源へ

## ガレージセールなど今年も活発

リサイクルかたかい、資源の再利用とゴミ減量を訴えて、町民に協力を呼びかけて4月から11月まで月一回の活動日を実施しているが、このほど昨年のリサイクル量を発表した。

- ▽新聞紙 5,000kg (同7,100kg)
- ▽雑誌 4,200kg (同1,100kg)
- ▽ダンボール 2,000kg (同3,300kg)
- ▽アルミ缶 60.5kg (同46.3kg)
- ▽スチール缶 1,350kg (同1,210kg)
- ▽ポリ布 1,500kg (同1,960kg)
- ▽発泡スチロール 336kg (同357kg)

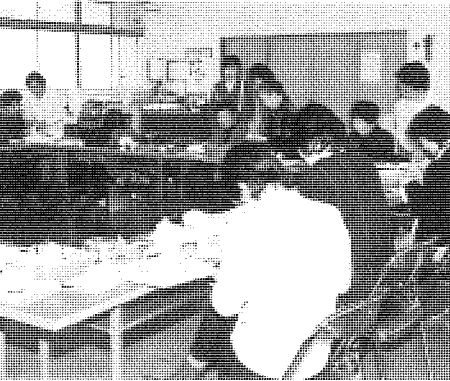
合計で16トンのリサイクルをしたことになり、ゴミ減量化に貢献。収益金の中から片貝中、片貝小、保育園に今年もプレゼントを計画している。

### ガレージセール 使える物は有効に

3月9日公民館で

リサイクルかたかい主催による「手づくりおもちゃ教室」が、2月22日午前9時から片貝公民館二階で開かれ、主婦を中心に約20名が参加して、手づくり

### 手づくりおもちゃ教室 好評につき2回目を開く



おもちゃの楽しさを学んだ。これは去る12月14日に同教室を開いたところ、好評だったのでアンコールにやっていた。前回は、ボランティアコーディネーターの山本チサ子さんと、手づくりおもちゃに詳しい伊佐ミチ子さんの二人を講師として招き、軍手を使ってウサギ、ネコ、カエル、マジックテープとオレンジ色の布を使い、「皮をむけるミカン」などを作った。なお、小学生の参加も一名あった。

リサイクルは金儲けのためにやっていると考えられているようですが、そこにはいろいろな性質の会があり、その性質の会によって活動の仕方が異なります。ゴミは出さなければならぬ状況になりかねない状況です。また、ゴミは出さなければならぬ状況になりかねない状況です。また、ゴミは出さなければならぬ状況になりかねない状況です。

### 東北電力ミニバス大会で優勝

片貝スポーツボーイズが、5回東北電力ミニバス大会で優勝した。大会は2月16日、市総合体育館で東北電力(株)千谷営業所主催、市バスケットボール協会後援で開催された。片貝スポーツボーイズは、予選リーグで東小千谷グループ7対14、東小千谷グループファイターズを45対29で破り決勝トーナメントへ進出した。決勝トーナメントでは準決勝で下小国小学校を60対32で破り、優勝した。

### やったぞスーパーボーイズ

決勝で再び東小千谷グループファイターズと対戦し、51対15で下し優勝した。試合中は一貫してリードで圧勝だった。メンバーは次(敬称略)

- ▽選手 小比田俊樹、藤塚明史、吉井亨、小野塚昂平、吉原洋、浅田大輔、佐藤洋平、石上崇博、中村公明、石上恭平、吉田豊、浅田宏和、松井功介、黒崎諒、安達勇二郎
- ▽コーチ 吉井雅人、芝艸(敬称略)

### 相崎定夫教諭(四之町)が 県バレー 優秀功労賞に

指導力が高く評価される。四之町の相崎定夫・長岡大平(山口県)にキヤク大手高校教諭(56)が、このほど県バレーボール協会から優秀功労賞に選ばれた。相崎教諭は、後にも先にもこれ一回、全国大会出場がバレーボールに「のび」をみせたことによる。相崎教諭は、バレーボールに「のび」をみせたことによる。相崎教諭は、バレーボールに「のび」をみせたことによる。

### 檀ふみさん片貝に現わる!

去る2月21日織物の町小千谷各地を巡り雑誌の藍染め取材で紺仁さんを訪ねる

ナントあの女優の檀ふみさんが、2月21日午後3時過ぎ、片貝町にやってきました。三之町の紺仁に熱心に取材を行なった。実はこれ、雑誌の「家庭画報」の中でひとつのコーナー、着物に関するコーナーを紹介するもので、檀ふみさんがそのレポーターとして小千谷織物組合の案内で市内各地を巡ったもの。

### やっただぞスーパーボーイズ

片貝スポーツボーイズが、5回東北電力ミニバス大会で優勝した。大会は2月16日、市総合体育館で東北電力(株)千谷営業所主催、市バスケットボール協会後援で開催された。片貝スポーツボーイズは、予選リーグで東小千谷グループ7対14、東小千谷グループファイターズを45対29で破り決勝トーナメントへ進出した。決勝トーナメントでは準決勝で下小国小学校を60対32で破り、優勝した。

### 相崎定夫教諭(四之町)が 県バレー 優秀功労賞に

指導力が高く評価される。四之町の相崎定夫・長岡大平(山口県)にキヤク大手高校教諭(56)が、このほど県バレーボール協会から優秀功労賞に選ばれた。相崎教諭は、後にも先にもこれ一回、全国大会出場がバレーボールに「のび」をみせたことによる。相崎教諭は、バレーボールに「のび」をみせたことによる。

### 片貝 ヒーローウォッチング

数少ない女性教頭鈴木先生。今回はおそく片貝小の両校を通じ初めて、岡女子大学卒業と同時に、中魚沼中学校に国語教師として赴任、教員生活のスタートを切った。平成6年にはばらかというから出たとして片貝中学校に赴任した。世のトップクラスではないかと推察される。

### 私たちが結婚しました

木村裕裕さん27才一ノ町 淳子さん24才一ノ町。Q結婚はいつですか A平成8年10月26日。Q出逢いのきっかけは A片貝祭り準備で。Qプロポーズの場所と言葉 A車の中で「結婚しよう」と言った。Qお互いどんな所が好きですか A夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。

### 火事で三島屋さん焼死

去る12月3日の3棟全焼火災に引き続き、またもや片貝で全焼火災が発生し、焼死者が出るという最悪の結果となった。2月23日午前10時半頃、二之町の三島屋(安達彦吉さん経営74)さん宅から出火、木造2階建ての母屋と木造平屋建ての作業場の合計約300平方メートルを全焼して正午頃鎮火した。

### 吉さんの姿が心配された

火元は菓子乾燥室と見られており、菊江さんが逃げた時、吉さんに声をかけ顔を覗き込んだところ、奥の台所で死亡していた。菊江さんも消火しようとして両手と顔に軽い火傷を負った。熱で両隣のガラスを割ったり壁板をこがすなどしたが、延焼にはいたらなかった。

### 相崎定夫教諭(四之町)が 県バレー 優秀功労賞に

指導力が高く評価される。四之町の相崎定夫・長岡大平(山口県)にキヤク大手高校教諭(56)が、このほど県バレーボール協会から優秀功労賞に選ばれた。相崎教諭は、後にも先にもこれ一回、全国大会出場がバレーボールに「のび」をみせたことによる。相崎教諭は、バレーボールに「のび」をみせたことによる。

### 私たちが結婚しました

木村裕裕さん27才一ノ町 淳子さん24才一ノ町。Q結婚はいつですか A平成8年10月26日。Q出逢いのきっかけは A片貝祭り準備で。Qプロポーズの場所と言葉 A車の中で「結婚しよう」と言った。Qお互いどんな所が好きですか A夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。

### 火事で三島屋さん焼死

去る12月3日の3棟全焼火災に引き続き、またもや片貝で全焼火災が発生し、焼死者が出るという最悪の結果となった。2月23日午前10時半頃、二之町の三島屋(安達彦吉さん経営74)さん宅から出火、木造2階建ての母屋と木造平屋建ての作業場の合計約300平方メートルを全焼して正午頃鎮火した。

### 吉さんの姿が心配された

火元は菓子乾燥室と見られており、菊江さんが逃げた時、吉さんに声をかけ顔を覗き込んだところ、奥の台所で死亡していた。菊江さんも消火しようとして両手と顔に軽い火傷を負った。熱で両隣のガラスを割ったり壁板をこがすなどしたが、延焼にはいたらなかった。

### 片貝 ヒーローウォッチング

数少ない女性教頭鈴木先生。今回はおそく片貝小の両校を通じ初めて、岡女子大学卒業と同時に、中魚沼中学校に国語教師として赴任、教員生活のスタートを切った。平成6年にはばらかというから出たとして片貝中学校に赴任した。世のトップクラスではないかと推察される。

### 私たちが結婚しました

木村裕裕さん27才一ノ町 淳子さん24才一ノ町。Q結婚はいつですか A平成8年10月26日。Q出逢いのきっかけは A片貝祭り準備で。Qプロポーズの場所と言葉 A車の中で「結婚しよう」と言った。Qお互いどんな所が好きですか A夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。妻 夫 優しいところ。

### 火事で三島屋さん焼死

去る12月3日の3棟全焼火災に引き続き、またもや片貝で全焼火災が発生し、焼死者が出るという最悪の結果となった。2月23日午前10時半頃、二之町の三島屋(安達彦吉さん経営74)さん宅から出火、木造2階建ての母屋と木造平屋建ての作業場の合計約300平方メートルを全焼して正午頃鎮火した。

### 吉さんの姿が心配された

火元は菓子乾燥室と見られており、菊江さんが逃げた時、吉さんに声をかけ顔を覗き込んだところ、奥の台所で死亡していた。菊江さんも消火しようとして両手と顔に軽い火傷を負った。熱で両隣のガラスを割ったり壁板をこがすなどしたが、延焼にはいたらなかった。